丸子北中学校だより
Carillon times
No. １１　R8.11.4
発行：学校長　宮澤良雄

【自主 敬愛 勇健】　～生徒も教師も生き生きと活動する学校～

10月の学校生活・行事から

＜情報モラル講演会　10月14日＞

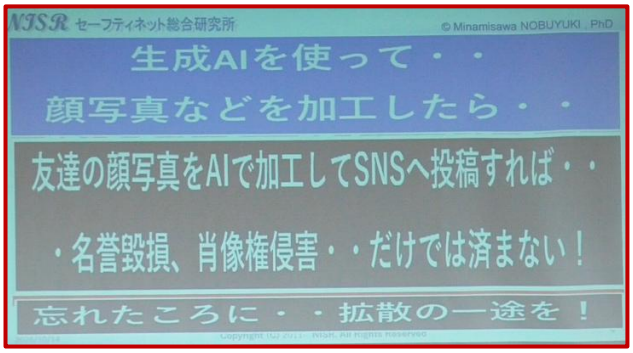


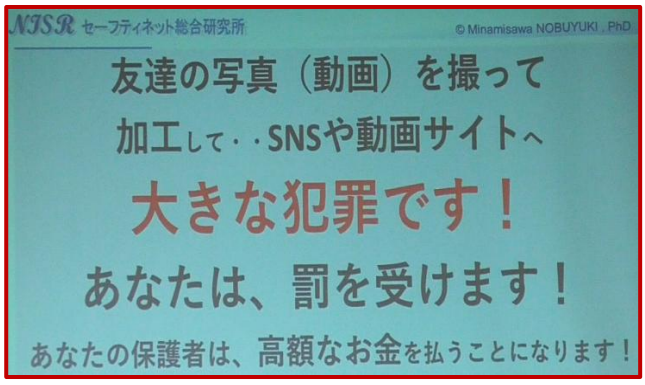
今年度２回目となる情報モラル講演会。今回は、元長野県警察サイバー犯罪対策アドバイザーで、テレビ・ラジオ、新聞等でもコメントをされている、一般社団法人セーフティネット総合研究所所長　南澤信之さんをお呼びし、**ネットトラブルの現状**について、生成ＡＩのことも含め具体的な事例をもとにしながら講演いただきました。

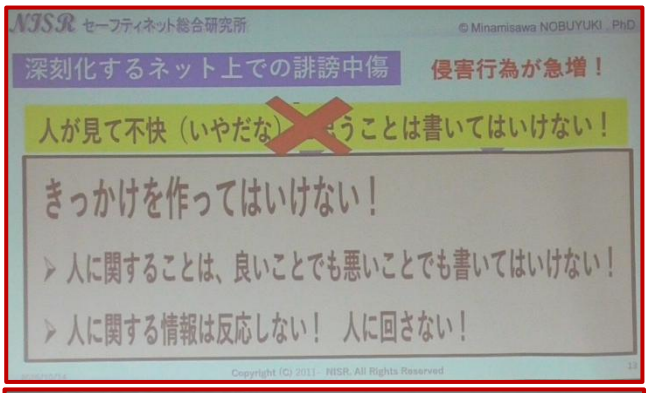
中学生が（生成ＡＩで加工したものを含め）自分以外の友達の写真や動画をアップロードして罪に問われている現状があり、「そんなつもりはなかった」「冗談のつもりだった」と軽いノリでやったことが、取り返しのつかない状況になっていることをお話しされました。再度、

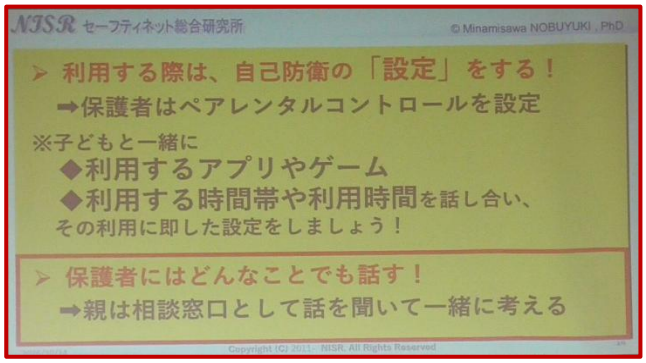
１　自分や自分以外の人に関することは書かない
２　友達の写真や動画をＳＮＳに投稿しない

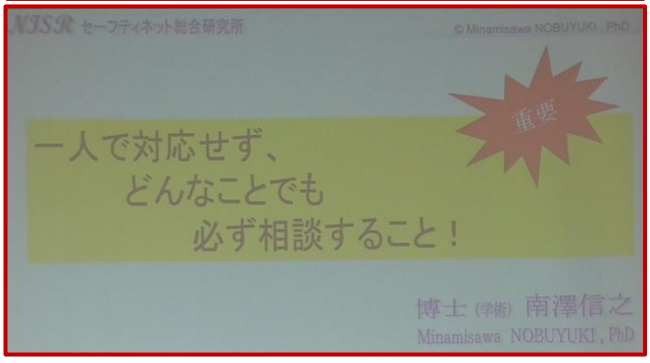
を徹底しましょう。











＜3年　進路講話　10月7日＞




　茅野崇先生（信学会）をお招きして進路講話を開催し、「きちんと知っておこう　入試のこと！」の演題で講演いただきました。自分なりの考えをもつ大切さを伝えられました。

　秋桜祭が終わり、３年生は自身の進路目標の実現に向けて本気で努力する時期に入りました。

＜2年　SOSの出し方に関する講演会　10月20日＞



　加藤梨沙先生（本校スクールカウンセラー）による講演会を開催しました。事前にとっておいたアンケートをもとに「どんなことをストレスに感じているか」「ストレスをどのように解消しているか」などについて互いにシェアし合いました。悩みや困った時は、一人で抱え込まず、話ができる人に助けを求める、ＳＯＳを発信することを確認しました。

＜1年　性の多様性に関する講演会　10月21日＞



　小泉涼さん（ダイバーシティ信州会長）をお招きし、「性の多様性に関する正しい知識を得ることで、“自分らしさ”を肯定し、他者との違いを尊重する力を育んでほしいという願い」のもと、講演会を開催しました。見た目でその人の性自認や性的指向を決めつけない、判断しないことや、本人からカミングアウト（打ち明け）を受けた場合、その内容を本人の同意なく第三者に伝えないなど、プライバシーに配慮する大切さについても学びました。

＜1年　ボードゲームで著作権を学ぶ　10月19日＞



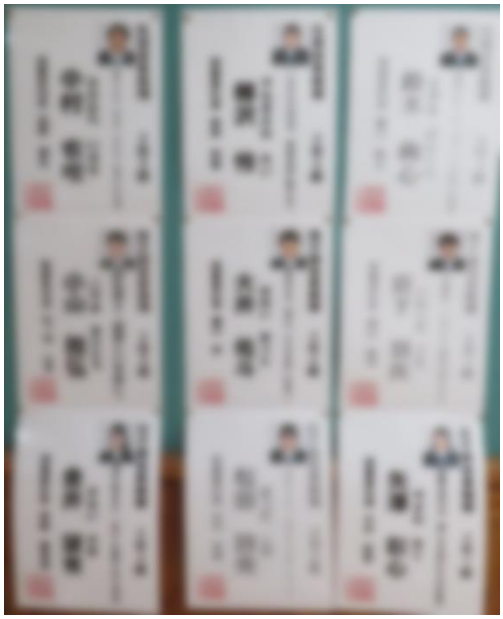


　『学校だより（No.9）』で紹介した大石允耶さんをお呼びして、「ＨＩＴ　ＰＬＡＮ」というボードゲームを通して、著作権侵害（海賊版）問題について考えました。

　前半１５分はクイズを通して著作権への理解を深め、後半３０分は４～５人のグループで実際にゲームを行いました。

　東信地区の学校では初めての試みで、楽しみながら理解を深めることができました。

＜生徒会役員選挙　～教室訪問始まる～＞



　新生徒会の顔となる正副会長を決める立会演説会・投開票が１１月１９日（木）に予定されています。先週末から教室訪問が始まり、各候補者・推薦責任者の皆さんは緊張しながら教室に入って行きましたが、どの候補者も、自分が目指す生徒会について堂々と伝えていました。

　３年生からは、質問と共に激励の言葉もあり、真剣な中にも温かな雰囲気があります。拍手も聞こえてきて、朝からとてもさわやかな気持ちになりました。

10月 生徒会黒板より

